

「親の学び」次世代編実践協力校 実践事例紹介

～多良木町立多良木中学校での実践～



【球磨教育事務所】

人との接し方について考えよう

既存の学習活動（職場取材学習・職場体験学習・進路選択・保育実習）との関連



第2学年 人と接するときに必要なマナーについて班で共有



第3学年 乳幼児との接し方で気を付けることは…？

【プログラムを終えて：生徒の感想】

（2年生）

- 自分が気を付けていたこと以外にも、人と話すときのポイントが多いことを知った。言葉や声量だけでなく、態度でも相手を不快にさせてしまうことがあるので注意したい。丁寧な言葉や伝え方をもっと知りたい。
- 電話での対応はとても大変だと思いました。言葉遣いや声の印象は相手からの自分のイメージに影響すると思うので、しっかりしていこうと思いました。

（3年生）

- 先生の話で、赤ちゃんに授乳するときを目を合わせていない人がいるということを知りて驚いた。コミュニケーションは、赤ちゃんの将来に大きく関わると知ったので、もし自分に子供ができたならコミュニケーションを大事にしたいと思った。
- 私には0歳の従妹がいるので、ぴったりの学習でした。目を合わせて話す、優しい口調で話すなど初歩的な部分を徹底して保育実習を成功させたいです。

【講座の日程等】

開催日：第1学年…令和3年 8月31日（火） 5校時
第2学年…令和3年 9月 3日（金） 5・6校時
第3学年…令和3年 6月29日（火） 5校時
令和3年10月21日（木） 5・6校時

場 所：多良木町立多良木中学校各教室及び体育館

対 象：多良木中学校の全生徒

進行役：多良木中学校各学年の担当職員

【講座の説明】

各学年の既存の学習活動の導入段階で「親の学び」次世代編のプログラムを活用。生徒たちは、それぞれの学習活動で必要となる「場や相手に応じた接し方（コミュニケーション）」について考えを深めることができた。

第1学年…職場取材学習の導入として

No.6「人との接し方について考えようⅡ ～電話での話し方～」

第2学年…職場体験学習の導入として

No.12「未来予想トーク ～想像しよう自分の未来～」

No.6「人との接し方について考えようⅡ ～電話での話し方～」

第3学年…進路選択、保育実習の導入として

No.12「未来予想トーク ～想像しよう自分の未来～」

No.3「人との接し方について考えようⅡ ～乳幼児との接し方～」

【プログラムの実際：第2学年「職場体験学習の導入」】

5校時

(1) 「No.12 未来予想トーク ～想像しよう自分の未来～」

6校時

(1) ねらいの確認

(2) 人によってどんな話し方をしているか振り返る

(3) メインプログラム

「No.6 人との接し方について考えようⅡ ～電話での話し方～」

・電話の受け方、かけ方のルールプレイをする

・人と接する時に必要なマナーについて考える

・全体で共有する

(4) 感想発表

(5) まとめ

プログラムを通して気付いたことや感想等を記入し、学級内で発表し合い共有する。

【プログラムの実際：第3学年「保育実習の導入」】

(1) ねらいの確認

(2) メインプログラム

「No.3 人との接し方について考えようⅡ ～乳幼児との接し方～」

・赤ちゃんや園児と、どんなことをして過ごすかを考える

・全体で共有する

・動画視聴「スマホ育児」の影響に関する動画

(3) 感想発表

(4) まとめ